

楠原だより

今年度の学校経営方針

学校教育目標 笑顔あふれる、心身ともにたくましい子供の育成 ～ふるさとを大切に、笑顔あふれる楽しい学校「一歩前」～

そのための大事な視点をキーワード的にいうと、「助け合い」「支え合い」「磨き合い」です。お互いが、「助け合い」ながら、「支え合い」そして「磨き合い」ながら、みんなで伸びていく。みんなが伸びていく。笑顔が増え、やがて学校中に笑顔があふれる。これが私の目指すゴールの姿です。

これまで、職員に学校経営の理念を話すときによく用いていたのは「安全で安心できる学校づくり」ということでした。学校が真に安全で安心できる場所になったというところはどこで判断できるか。それは、学校で子どもたちの笑顔があふれているかどうかだといふことに思いが至りました。「子どもたちの笑顔があふれる」学校にするために日々励んでいきます。

めざす児童像
思いやりのある子
楽しく学ぶ子
たくましい子

学校経営の詳細については、この「楠原だより」でも順次説明をさせていただきます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

楽しかった歓迎集会・歓迎遠足

四月十七日（金）、歓迎集会・遠足を実施しました。京嶽公園に行く予定でしたが、「昼過ぎから雨」などの予報が出ていました。強行しようかとも思いましたが、大事をとって校内遠足に切り替えました。その分、遊ぶ時間がたっぷりとれて、子どもたち（特に一年生）はお兄さん・お姉さんたちとたっぷり遊んでいました。



六年生と仲良く入場です



〇×クイズに挑戦中



六年生の歓迎のダンス、五年生の〇×クイズ、一年生は自己紹介をしてくれました。とても楽しい歓迎集会でした。

主役の一年生は、六年生のお兄さん・お姉さんたちと一緒に砂場での砂遊び、ブランコ、ジャンプジムにすべり台と、目一杯体を動かしながら遊んでいました。



楽しいお弁当タイムです。和気あいあいとした雰囲気でした。



緊急事態宣言発令

去る四月十六日、当初七都府県に発令されていた「緊急事態宣言」が全国に拡大されました。感染症拡大防止のため、学校は再び臨時休校となります。四月六日に再開され、新入生を迎えてようやく軌道に乗ってきたかなという矢先だっただけに、ショックでした。子どもたちも同様だと思います。非常に残念な気持ちでいっぱいです。

しかしながら、今回の「緊急事態宣言」は、自分自身の命と、周りの人の命を守るためのものだと思います。子どもたちにもそのように伝えました。窮屈な思いをするかもしれませんが、五月七日に全員が元気に、笑顔で登校できることを願っています。各ご家庭におかれましては、配布したプリントをお願いいたします。ご対応くださいますようお願いいたします。